

セッコク ラン科

Dendrobium moniliforme (L.) Sw.

鳥取県：絶滅危惧 類 (CR+EN)

環境省： -

選定理由 減少顕著，採取圧，局限・孤立，希少性。

生態・形態 乾いた明るい崖壁の岩棚や岩隙に生育する常緑性のラン科草本。茎は膨らみのある円柱形，斜上，叢生する。葉は互生，披針形，節ごとに数個つく。花は5～6月，白色～淡紅色，旧年生の茎の上部に数個つける。芳香がある。漢名は石斛，岩場に生育することを意味している。

分布 本州岩手県以南，四国，九州，沖縄。
(県内) 佐治村，三朝町。

保護上の留意点 厳重な採取防止。岩崖地およびその周辺の植生保護。

